

A photograph of a white ibis standing on a grassy bank next to a body of water. The bird has long legs, a long beak, and is looking down at the ground. The background shows tall grasses and a body of water.

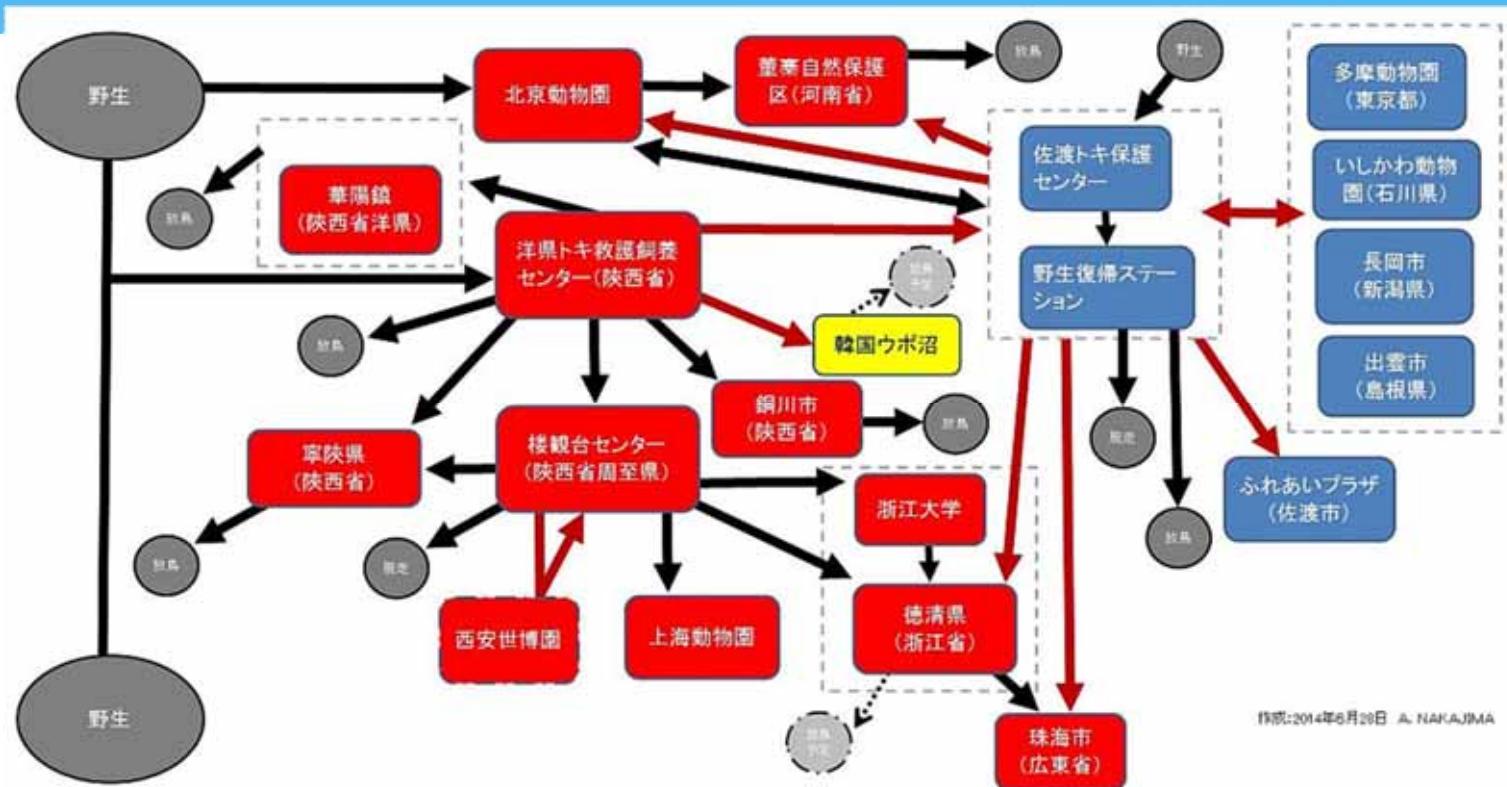
新潟県「トキをプロデュース・野生復帰推進事業」

トキとの共生に向けた、 新潟県の動き



NPO法人新潟NPO協会

トキの数は？



作成: 2014年6月28日 A. NAKAJIMA

飼育: 日本 221羽、中国 1000羽、韓国 57羽
野生: 日本 100羽、中国 1000羽

トキと共に生きる島づくり

**持続可能な
社会をめざして**

トキと共に生きる島づくり (新潟県佐渡市)

新潟県を舞台では、トキと一緒に暮らせる島をめざし、島をおおむね港への取り組みを進めています。ここから活動を始めたばかりの方について考えてみましょう。

① トキの野生復帰に向けて
トキは、かつて日本国内の各地に生息していました。しかし競争にともなう獣肉の需要によって過度に捕獲され、2003年に絶滅危惧種に指定されました。その後、中国からつがいをゆだり受けた佐渡島内で繁殖に成功。2005年からは野生に導入され始めています。

トキの野生復帰に向けた活動
「トキの野生復帰に向けた活動」では、鳥類保護団体や地元の住民が協力して、トキの生息環境を整備する活動を行っています。鳥類保護団体による「鳥類保護活動」では、鳥類の生息環境を整備するため、鳥類保護活動を行っています。

② 農家の取り組み
トキは田んぼや畑地でイシコウなどをえさとしています。佐渡では、農業を減らし、それでも生き残るなりに「生きものと共生の農法」による「生きものと共生の農法」として試行し、実際にやさしい手づくりを進めています。

田んぼの農業と活動
「田んぼの農業と活動」では、農業ができるものを利用した活動を行っています。そこそこつられた畠地にやさしい生き物とともに共生する方法に取り入れられ、さらに生き残る生き物が増えていく。そういう結果と生き物の命によって、トキとの共生を実現させたいです。

③ ボランティアの取り組み
トキのえさとなる生き物が育つ水場「ビオトープ」をつくった活動も、国内外のボランティアによって行われています。

ボランティア活動の活動者の声
「ビオトープづくりを通じて、人間もトキも生きのちたちの共生を進めるやうにしていることが、何よりも嬉しいです。

④ 行政の取り組み
行政や自治会によって、トキを見守る取り組みも続けられています。

行政や自治会による取り組み
トキは日本の環境のシンボルだとされています。一般市民の生活の環境を守るために、その手助けをしたいのです。だからこそ自然を守らなければいけないということ、それが何よりも嬉しいです。

**⑤ 自然と人間との
共生をめざして**
このように行政では、農業、ボランティア、行政など多様な人々が、それぞれの立場から「トキと共生する島づくり」に取り組んでいます。このような自然と人間との共生をめざす取り組みは、日本各地で行われてきています。私たちも、自分自身のいる環境について自分ができるか考え、一歩み出してみましょう。

トキ交流会館
新潟県佐渡市上1101番地
TEL: 020-911-1101

トキ交流会館
新潟県佐渡市上1101番地
TEL: 020-911-1101

世界農業遺産(GIAHS)認定

日本の世界重要農業遺産システム(GIAHS) トキと共生する佐渡の里山

新潟県佐渡市

2011年6月11日、国連食糧農業機関(FAO)主催「世界重要農業遺産(GIAHS)国際フォーラム」において、能登とともに日本初となるGIAHSに認定されました。

関連ウェブサイト
FAO本事務所: www.fao.org/146-225.html
農林水産省: www.maff.go.jp/j/pres/ressin/koutai/110611.html
佐渡市: www.city.sado.niigata.jp/topics/giahs/index/index.html

日本のトキが最後の生息地として選んだ佐渡。ここでは、島に受け継がれたトキを中心とした森と水田、ため池や河川がつながる豊かな生態系や美しい里山の景観を保全する「生きものを育む農法」の振興による「トキと暮らす暮らしづくり」の取り組みが行われています。

国の天然記念物であるトキの野生復帰活動から生まれた「食」と「命」を育む生物多様性保全型農業システムは、人と自然の共生を目指す新しい日本農業の姿です。

田んぼで餌をついばむトキ

佐渡農業が育む
豊かな生物多様性

ビオトープ

生きもの育成

水道の設置

里山

山間に広がる畑田

金剛山の歴史から生まれた伝統文化

佐渡の歴史・文化が育んだ
農業と里地・里山

制作: JAICA

トキとの共生の評価・イメージ

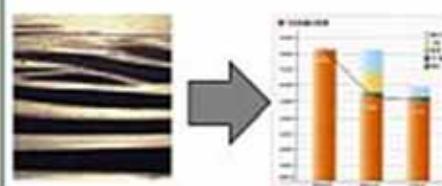
- * 復活の象徴
- * 自然再生の象徴
- * 生物多様性の象徴
- * 日中友好の証
- * 農業農村の多面的機能の創出
- * 中韓友好の象徴

共生と循環の地域社会づくり

我が国の生物多様性の危機（3プラス1の危機）

第1の危機

人間活動による
生態系の破壊、
種の減少・絶滅



戦後、干渴の4割が消滅

第2の危機

里地里山など
人間の働きかけの
減少による影響



■耕作放棄地 ■手入れ不足
の雑木林

第3の危機

外来生物などによる
生態系のかく乱



オオクチバス
タイワンザル

地球温暖化による危機

全球平均気温が
1.5~2.5°C上昇すると…

出典:IPCC第4次評価報告書(2007)

世界の動植物種の
20~30%の絶滅
リスク上昇の可能性

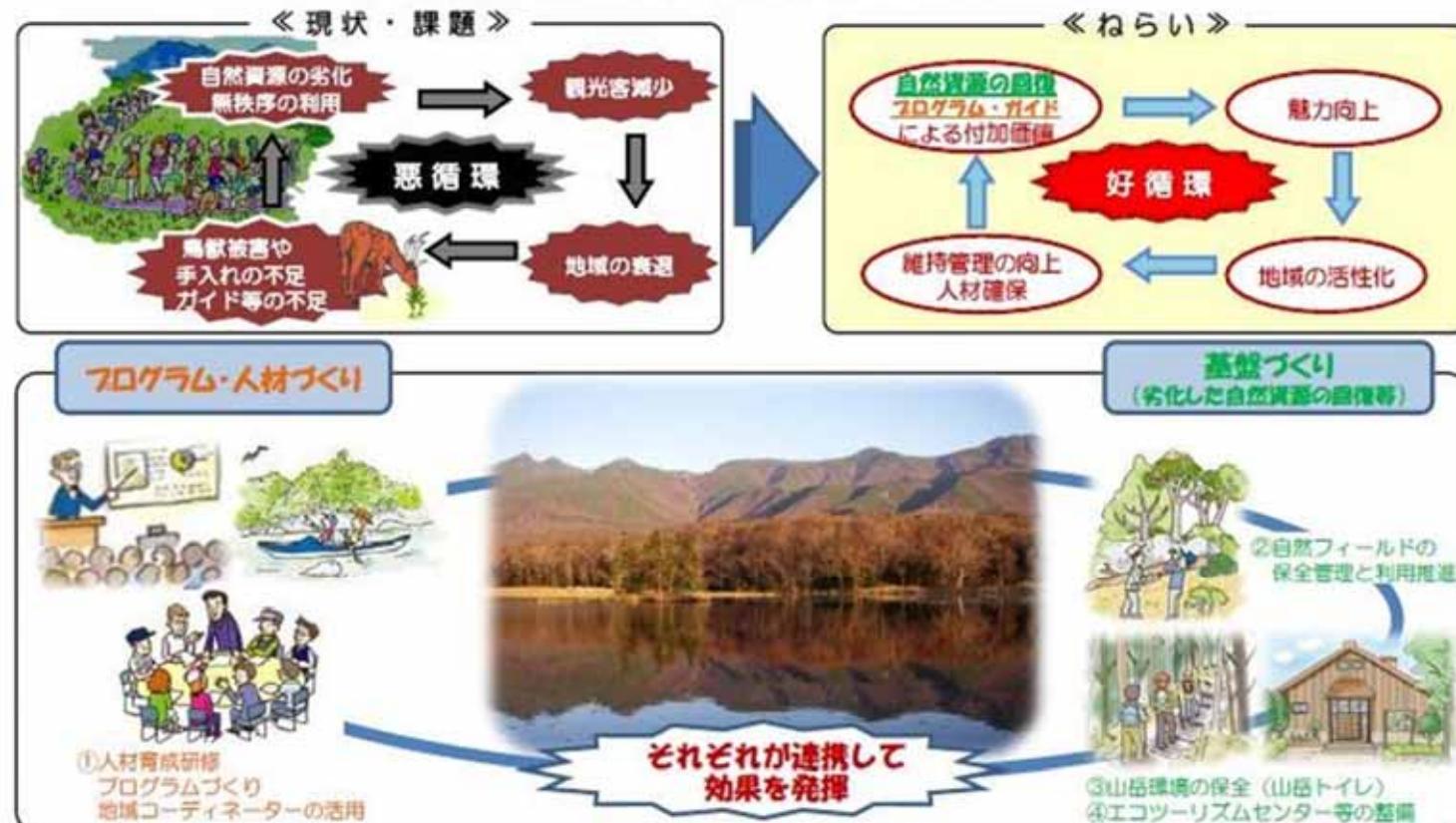


サンゴの白化

環境省の好循環の発想

生物多様性の保全・活用による元気な地域づくり事業

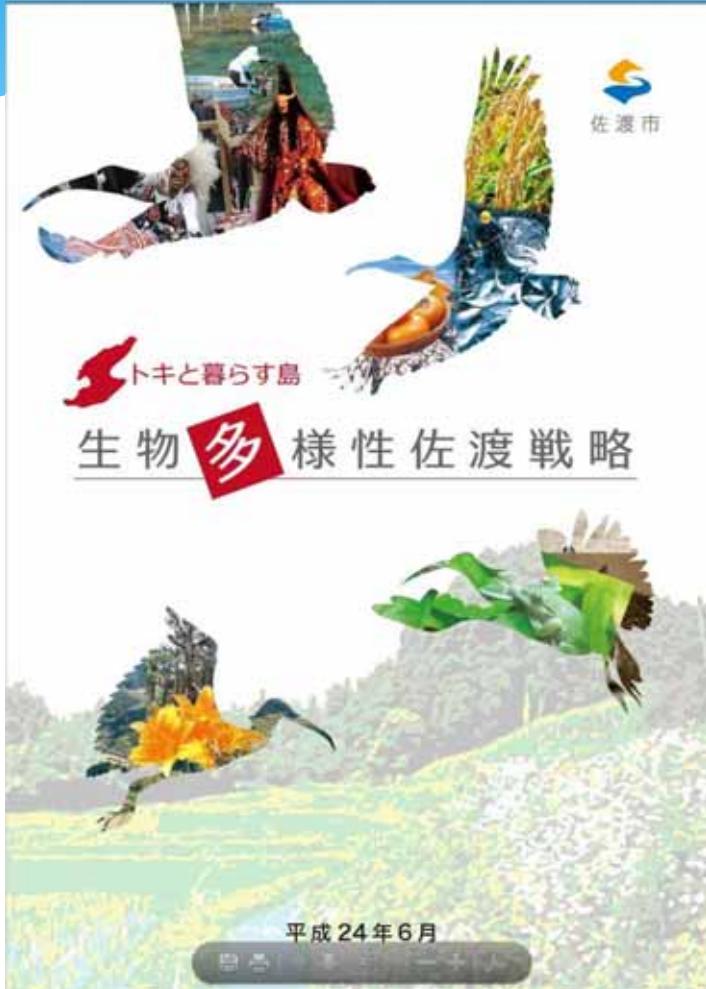
～ 自然資源の劣化により疲弊した地域を元気に！ ～



経済効果^(※)、雇用拡大により 地域経済が活性化

※屋久島でのエコツアーガイドの年間収入は3.6～4.6億円（これを全国の国立公園で実施すると、年間3,300～4,200億円！）

生物多様性佐渡戦略



トキと暮らす島 生物多様性佐渡戦略 －概要版－

佐渡でふれあういのちのつながり
～人とトキが暮らす島を孫の世代へ～



佐渡市: [PDF版]トキと暮らす島 生物多様性佐渡戦略(平成24年6月策定)
<https://www.city.sado.niigata.jp/admin/vision/biodiversity12/pdf.shtml>

トキとの共生をつなぐキーワード

1. 中山間地等直接支払制度
2. 自然再生
3. 生物多様性
4. 地球温暖化対策
5. エコアイランド
6. エコツーリズム
7. 農地・水・環境向上対策
8. 雇用創出
9. 環境と経済

トキとの共生の協働スタイル

1. NPOや大学による地域との協働
2. 各種SRと地域との協働
3. 助成金活用による協働
4. 教育活動への協働
5. 行政事業との協働
6. 寄附事業
7. CO₂対策事業
8. ふるさと納税
9. 佐渡市準市民制度

佐渡のトキ事業支援メニュー

佐渡市トキビオトップ整備事業補助金交付要綱

http://www.city.sado.niigata.jp/reiki_int/reiki_honbun/r028RGoooo1473.html

佐渡市：レジ袋有料化等の取組の推進に関する条例

https://www.city.sado.niigata.jp/topics/p_comm/h20/o2con.shtml

佐渡市：大学との連携

http://sougo.city.sado.niigata.jp/nourinsuisan/daigaku_renkei/index.html

佐渡市：佐渡ふるさと島づくり寄付金（ふるさと納税）

http://www.city.sado.niigata.jp/topics/f_taxo807/index/index.shtml

佐渡市：生物多様性学術研究等奨励金

<https://www.city.sado.niigata.jp/info/data/2014/0605.shtml>

佐渡市・トキ交流会館：<http://toki-sado.jp/fanclub/?p=71>

佐渡市：トキ環境整備ボランティア支援バスの提供

佐渡市：宿泊補助（当面、平成26年度限定）

http://www.city.sado.niigata.jp/info/data/2014/0701_2.shtml

JA佐渡：「朱鷺と暮らす郷」米の米屋ネットワーク

<http://www.toki-mai.jp/list/>

トキ環境整備活動団体

集落有志

生椿の自然を守る会、明日の・のうら21推進委員会、月布施を考える会、久知河内ホタルの会、潟上水辺の会、岩首棚田とき共生未来、あすの城腰をつくる委員会、トキの舞う赤玉、豊岡・トキ班、立間・トキ班、瓜生屋トキと水辺の会、山際水田多目的利用法研究会、里山づくり両尾、あわびを守る会、住吉資源環境保全会、羽二生の里山を守る会、東立島がんばる会、上瓜生屋機会利用組合、トキ舞う大空会、長畠ふるさと会、青木平成互人組、月布施営農組合、大野郷ケ沢トキの里、水津トキの会、トキの里をつくる会

島内N P O

トキの田んぼを守る会、トキと自然と農業の共生を進める会、N P O・M O A自然農法佐渡普及会、佐渡とき保護会、(特活)トキの島、(特活)キどき応援団、(特活)しまみらい振興機構、(特活)新潟N P O協会、トキガイド協議会

学校

新潟大学朱鷺自然再生学研究センター、新潟県学校ビオトープ連絡協議会、東京農業大学、九州大学
東京工科大学、東京工業大学、東京農工大学、

全国型N P O

(特活)樹恩ネットワーク、(特活)民間稻作研究所、(特活)樹木・環境ネットワーク協会

企業

片野尾株式会社、新潟テレビ21・ときプロジェクト、新穂エコロジーチーム、新潟県総合生協、佐渡汽船観光(株)、(合資)スマイル、(株)ソニー・ミュージックコミュニケーションズ、(株)J T B関東、(財)自然環境研究センター、(財)水と緑の惑星保全機構、(有)セブンシステム、

SR活動のタイプ・分野

販売促進タイプ

新潟テレビ21・ときプロジェクト、コーパスネット事業連合、新潟県総合生活協同組合、パルシステム生活協同組合、(特活)めだかの学校、アサヒビル(株)、大庄グループ、イトーヨーカドー、コメリ、米ネットワーク新潟

交流事業タイプ

(財)水と緑の惑星保全機構、(有)地域システム創造研究所、(株)ソニー・ミュージックコミュニケーションズ、(株)JTB関東

CSRタイプ

イオンリテール労働組合、(株)金羊舎、(株)ダイワハウス、(株)NEC、三井物産・三友会、東京電力・自然学校、クボタeプロジェクト、(株)サンフロンティア不動産、アイマーク環境(株)

森林分野

(特活)樹恩ネットワーク、(特活)環境リレーションズ

農業分野

(特活)棚田ネットワーク、(特活)メダカのがっこ、(特活)生物多様性農業支援センター、(特活)田んぼ、NPO食農ネットささかみ

情報・ネットワーク分野

(特活)地域自立ソフトウェア連携機構、トキ・コウノトリ・ツル鳥連合

交流分野

(特活)あったかキャッチボール、(特活)日本中国朱鷺保護協会、(特活)いすも朱鷺21、(特活)九重トキゆめプロジェクト21、九重ふるさと自然学校、(特活)アサザ基金

事業支援分野

(特活)さど、銀座ミツバチプロジェクト、佐渡ライオンズクラブ、セブン・イレブン記念財団、里地ネットワーク、山村再生支援センター

鳥類分野

バードライフ・インターナショナル、(財)日本鳥類保護連盟

各団体が活用した 主な助成金・交付金

国の制度

(1) 農林水産省系

- ・中山間地等直接支払制度交付金
- ・農地・水・環境向上対策
- ・農村景観・自然環境保全パイロット事業
- ・農村自然再生活動高度化事業

(2) 環境省系

- ・地球環境研究総合推進費
- ・生物多様性保全推進支援事業

(3) 文部科学省系

- ・科学技術振興調整費

民間助成金

地球環境基金、日本経団連自然保護基金、サントリー愛鳥基金、イオン環境財団、セブン・イレブンみどりの基金、三井物産環境基金、日本財団、こどもゆめ基金、トヨタ自動車環境助成など

佐渡島内におけるSR活動事例

(株)セーブオン

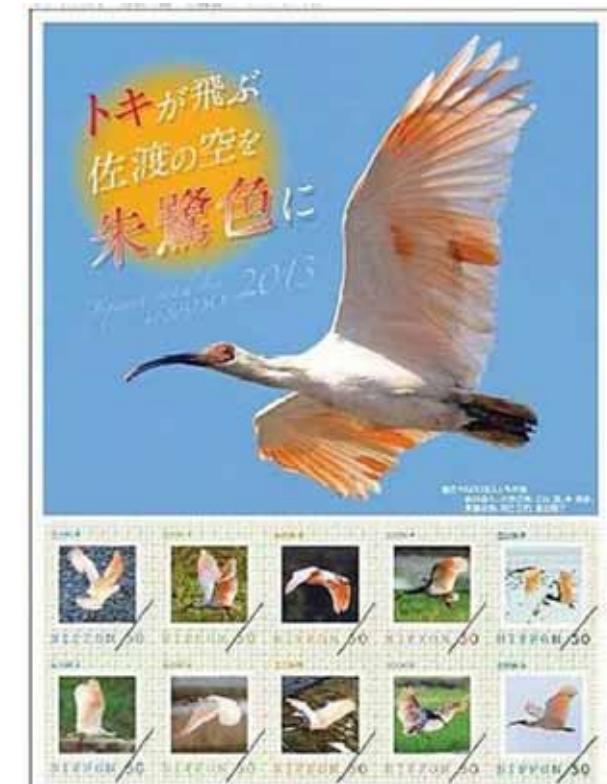
- ・包括的連携協定
- ・レジ袋、Tシャツ、タオルなどの売上げの一部を寄附



佐渡汽船運輸(株) 佐渡の郵便局会

- ・米、柿の島外向け送料の一部を寄附

- ・包括的連携協定
- ・フレーム切手販売
- ・トキ基金へ寄附



新潟県のSR活動メニュー

新潟県トキ保護募金推進委員会 : <http://www.tokibokin.jp/>

トキの森プロジェクト : 新潟県J-VER : <http://www.tokinomori.jp/>

トキをプロデュース・野生復帰推進事業

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kankyokikaku/1356783155129.html>

新潟県佐渡地域振興局 : 「朱鷺仕様書」の取り組み

http://www.pref.niigata.lg.jp/sado_nourinsuisan/1231185758306.html



新潟県内におけるSR活動事例

イオン株式会社

- ・包括的連携協定
- ・イオンの月布施の森づくり
- ・里地里山保全事業
- ・寄附
- ・朱鷺の森クレジットの購入
- ・NPOへの助成金
- ・社内、消費者のボランティア派遣

The collage includes:

- A screenshot of a news article titled "新潟県と包括連携協定に基づくイオンの取り組み" (Ion's activities based on the comprehensive cooperation agreement with Niigata Prefecture). It discusses the purchase of CO₂ credits and a blue sheet campaign.
- A screenshot of a website for "にいがた朱鷺の森WAON" showing statistics from March 2013 to February 2014.
- An advertisement for "うまい!を明日へ!プロジェクト 第6弾 スーパー環境" (Super Environment) featuring Asahi Beer cans.

アサヒビール株式会社

- ・うまい！を明日へプロジェクト
- ・寄附
- ・朱鷺の森クレジットの購入

トキ活動の4つのSR事例

1. 「棚田保全」 (特活)棚田ネットワーク



2. 「森林保全」 (特活)樹恩ネットワーク



3. 「産直交流」 パルシステム生活協同組合



4. 「姉妹都市」 入間市